

## 要 旨

### 試験委託者

環境庁

### 表 題

メチルジサルファイドのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

### 試験番号

8 B 7 0 0 G

### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202 「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：   メチルジサルファイド
- 2) 暴露方式：   半止水式 (24時間後に試験液の全量を交換)
- 3) 供試生物：   オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間：   48時間
- 5) 試験濃度 (設定値)： 対照区, 1. 00, 1. 70, 3. 00, 5. 00, 8. 70および15. 0 mg/L  
(公比 1. 7 )
- 6) 試験液量：   1 容器 (連) に付き 100 mL
- 7) 連数：       4 容器 (連) / 濃度区
- 8) 供試生物数： 20頭 / 濃度区 (1 連に付き 5 頭)
- 9) 試験温度：   20 ± 1℃
- 10) 照明：       16時間明 / 8時間暗
- 11) 被験物質の分析： G C 法

## 結 果

### 1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の実測濃度が設定値の±20%を越えたものがあったため、各影響濃度の算出には実測値（幾何平均値）を採用した。

### 2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 9.58 mg/L (95%信頼限界 : 7.88~12.5 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 3.91 mg/L

100%阻害最低濃度 : > 12.8 mg/L

### 3) 48 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 5.69 mg/L (95%信頼限界 : 4.69~7.00 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi) : 2.22 mg/L

100%阻害最低濃度 : > 12.8 mg/L